



歯っぴー通信



2021年
2月

KIDA DENTAL CLINIC 喜田歯科医院

治療後も、「2次むし歯」(2次う蝕)にご注意を！

むし歯治療で治した詰め物・被せ物のすき間に、微細なむし歯菌が入り、再度、むし歯になってしまうことを「2次むし歯」と言います。

2次むし歯の大きな原因として、歯との接着に使われるセメントが劣化したり、治療精度が悪いことやお口の中の状態が悪い期間が長引くことです。

また、詰め物の劣化も原因の一つで、とくに保険適用内の金属やプラスチックなどの素材で起こりやすいと言われております。

そして、繰り返し治療を受けた歯はダメージが残るので、**歯の寿命が縮まってしまう**のです。



白い矢印の部分のように、一度治したむし歯でも、お口の中の環境が悪いと、歯と詰め物の間が、再びむし歯になってしまいます。

左のように金属との間が黒くなってきているのが、2次むし歯です。

9秒でできる、お口の健康法！

ペロタッチとは？

歯ブラシで舌を刺激する事で反射し、ピクピク動く事を繰り返し鍛える健康法です。

お口の中から『認知症防止』につながる効果があります。また舌の動きを刺激するため、脳も刺激されます。お子さんの、言葉が遅い、食べこぼしが多い、むせが多い、噛まない、丸呑み、これら全てがペロタッチをする事で改善方向に導きます。

では、やってみましょう！

1、歯ブラシのブラシの部分で舌の先を3回チョンチョンとタッチ

2、歯ブラシのブラシの部分で舌の右横を3回チョンチョンとタッチ

3、歯ブラシのブラシの部分で舌の左横を3回チョンチョンとタッチ



ここまでで、9秒。

力はあまりかけず50gぐらいの優しい力で1日3回くらい、歯磨きのついでに行うだけです。

開始年齢や疾病に係わらず効果があることから、乳幼児から高齢の方まで、誰でも手軽におうちでできる、健康法としては是非、取り入れてみて下さい。

2次むし歯を防ぐために 毎日のホームケアと定期健診

それでは、2次むし歯を予防するには、どのような対策が必要なのでしょうか。

実は、そこまで特別なことは必要ありません。基本的には**毎日の歯みがき**を欠かさないこと。加えて、**当院の定期健診**に通い、お口に問題がないかをチェックするのが大切です。



また、より確実な予防に努めたいという方は、金属やプラスチックでできた詰め物・かぶせ物をセラミック(陶器)にかえるという方法もあります。

耐久性や防汚性に優れた**セラミック治療**は、2次むし歯予防に最適です。

自費診療にはなるものの、歯科技工士が時間をかけて丁寧に製作するため、セラミックなどを使用する治療はおすすめです。



喜田歯科医院

吹田市原町4丁目23-4

06-6388-1900



QRコードからHPをご覧ください